

みんなで地域づくり事業企画書

団体名	栗山みどりの保全事業実行委員会	
事業名	栗山みどりの保全事業	
目的・必要性	市から提案のあった上記事業は、みどりの基本計画の中の一事業であり、これを具体化するために協働し、里山の整備をする。	
内容	①自然環境調査を行い、基本計画作成の資料とする。 ②上記調査及び場内整備のための除草・伐竹を行う。 ③水田の維持・管理を行い、環境教育に備える。	
スケジュール	時期	具体的な取組
	4～3月	生物の調査。稲作の実施。全体の整備作業・保全作業
	4～3月	ガイドブックの作成、市民参加の各種イベントの実施
	10～3月	28年度以降の管理体制の構築。整備作業を終了。
役割分担の想定	（団体の役割） 持っている知識や技術を發揮し、市にない分野を補う。 当事業において、興味があり得意とする分野について協力する。	
	（市の役割） 協働のために必要な施設や備品などの調達及び用地や道路などの市で行うべき基礎的諸作業並びに規模・過酷度・難易度など、作業内容による選別をし、団体と協議のうえ分担する。	
他団体との連携	地権者や関連する区・自治会に参加を呼び掛けるとともに、一般市民を市の広報などで募集する予定。	
期待される成果	手作りの施設として市民に愛着が湧き、以って市民の協力により良好な維持管理が期待できる。また、整備金額が大幅に抑えられる。	

備考

- 「役割分担の想定」のうち（市の役割）は、事業形態がサポート型にあつては、役割がある場合に記載してください。
- 「期待される効果」は、数値等を記載してください。